

2014年 開戦73周年—第1回宮城・革新懇「平和と文化交流のつどい」(仮称)プレ企画

12・8ふたたび戦争を繰り返させない集い

～講演と文化の夕べ

講演 秘密保護法と集団的自衛権と

講師 ▶ **野呂 圭氏** 仙台弁護士会 弁護士
日本弁護士連合会
秘密保護法対策本部委員

自衛隊国民監視差止訴訟弁護団挨拶と報告
千葉 晃平氏 弁護士

ピアノ演奏 **稲垣 達也氏** ピアニスト・作編曲家
(NHK「おはよう世界」の全音楽の作曲・制作を担当・2007年まで)

日時 **12月8日(月)** 午後6時15分開会

会場 **仙台市シルバーセンター・第一研修室**

資料代として500円をいただきます



兵士たちは白木の箱で帰ってきた

12月8日は日本が太平洋戦争に突入した日です。宮城・革新懇は、毎年この日と8月15日の終戦記念日に「不戦のつどい」を開催してきました。いま安倍内閣は、秘密保護法施行、集団的自衛権行使問題、ガイドライン再改定など、「戦争する国」づくりに暴走しています。こうしたなかで今回は、来年開催する第1回宮城・革新懇「平和と文化交流のつどい」(仮称)のプレ企画を兼ねて次のように開催致します。ぜひご参加ください。

ご案内

主催：平和・民主・革新の日本をめざす宮城の会(宮城・革新懇)

仙台市青葉区国分町一丁目3-20 仙台中央法律事務所気付
TEL 022-227-2291 FAX 022-227-2294

「平和・民主・革新の日本をめざす宮城の会」(宮城・革新懇)とは、「国民が主人公」の政府をつくることを展望して、平和・生活向上・民主主義の三つの共同目標にもとづく県民的共同をすすめることを目的にしています。1980年に発足し、幅広い個人・団体が参加しています。